

組 氏名

ふじみ幼稚園

## 学校伝染病による出席停止のお知らせ

お子様は、下記の疾病（○印）にかかっているか、またはその疑いがあります。

つきましては、学校保健法第12条の規定により、出席停止をしてください。

なお、病気が治りましたら、下の登校（園）許可証明書に医師に記入してもらい、学校（園）へご提出ください。

## 記

種	○印	伝 染 病 名	出席停止の期間の基準 (ただし、疾病により医師が伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではない)
1		病名 ( )	治癒するまで。
2		インフルエンザ	解熱した後3日を経過するまで。
		百日咳	特有の咳（せき）が消失するまで。
		麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで。
		流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺の腫脹が消失するまで。
		風疹	発疹が消失するまで。
		水痘(水疱瘡)	すべての発疹が痂皮化するまで。
		咽頭結膜熱	主要症状が消退した後2日を経過するまで。
3		結核	症状により医師が伝染のおそれがないとみとめるまで。
		コレラ	症状により医師が伝染のおそれがないとみとめるまで。
		細菌性赤痢	
		腸管出血性大腸菌感染症	
		腸チフス	
		パラチフス	
		流行性角結膜炎	
		急性出血性結膜炎	
	その他の伝染病 ( )		

※ 学校保健法12条には、「校長は、伝染病にかかっているか、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童、生徒、学生又は幼児があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。」と定められています。

## 登園許可証明書

ふじみ幼稚園 園長 様

組 氏名

(保護者記入)

1 病名を記入または、○で囲んでください。

第一種	病名 ( )
第二種	インフルエンザ 百日咳 麻疹 流行性耳下腺炎 風疹 水痘 咽頭結膜熱 結核
第三種	コレラ 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症 腸チフス パラチフス 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎 その他の伝染病 ( )

2 停止期間 月 日から 月 日まで

上記の者の病気は伝染する恐れがなくなりましたので、登校（園）しても差し支えないものと認めます。

令和 年 月 日

医師名

印

## インフルエンザによる出席停止のお知らせ

お子様は、インフルエンザにかかっているか、またはその疑いがあります。医療機関を受診し、下記「インフルエンザ罹患証明書」を記入してもらって下さい。

(医師記入)

## インフルエンザ罹患証明書

氏名

( 年 月 日 生)

上記患者は、インフルエンザに感染しているものと診断いたします。

●症状出現日 令和 年 月 日 (発症0日)

●診 断 日 令和 年 月 日

医療機関名

医師氏名又は代表者名

印

学校保健安全法施行規制第19条第2項インフルエンザ(新型インフルエンザ・鳥インフルエンザ等を除く。)の出席停止期間「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては、3日)を経過するまで」とされています。

(保護者記入)

## インフルエンザ経過報告書

発症した日を0日としてそこから5日間(計6日間)は登園できません。また朝から夜まで平熱で過ごせた日を解熱0日目とし、平熱で過ごせた日を3日間(計4日間)経過しないと登園できません。出席停止期間中、気になる症状等がある場合は、再度かかりつけ医へ受診して下さい。

発症日	月 日	午前測定時刻 : 体温	午後測定時刻 : 体温
0日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午後 時 分 、 °C
1日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午後 時 分 、 °C
2日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午後 時 分 、 °C
3日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午後 時 分 、 °C
4日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午後 時 分 、 °C
5日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午後 時 分 、 °C
6日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午後 時 分 、 °C
7日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午後 時 分 、 °C
8日目	月 日	午前 時 分 、 °C	午前 時 分 、 °C

上記のとおり発病から5日を経過し、かつ解熱後3日を経過したので登園させます。

令和 年 月 日

保護者氏名

印

## 登園届（保護者記入）

※保護者の皆さまへ

登園のめやすを参考に、かかりつけ医の診断に従い、「登園届」の記入及び提出をお願いします。  
 なお、園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようご配慮ください。

学校法人東田学園幼稚園保連携型認定こども園 **ふじみ幼稚園** 園長様

クラス名： \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_

（該当疾患に☑をお願いします）

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後 24～48 時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (リンゴ病)	発疹出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮化していること
突発性発疹	—	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
その他の感染症 ( )		

医療機関名： \_\_\_\_\_ ( 年 月 日受診) において、病状が回復し、集団生活に

支障がない状態と判断されましたので、 \_\_\_\_\_ 年 月 日より登園いたします。

年 月 日

保護者氏名： \_\_\_\_\_